

2023年7月5日

各 位

東京都千代田区麹町三丁目2番4号
会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代表者名 代表取締役社長 岡田 淳
(コード番号: 7777)

問合せ先 取締役 新井 友行
電話番号 03 (3511)3440

食道狭窄予防の効果確認のための医師主導特定臨床研究開始のお知らせ

株式会社スリー・ディー・マトリックス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田淳、以下「当社」）は、自己組織化ペプチド技術を用いた吸収性局所止血材「ピュアスタット」について広島大学病院にて特定臨床研究が開始されましたので、お知らせします。

食道狭窄は、主に内視鏡的粘膜下層剥離術で広範囲に腫瘍を切除した場合に必発する術後合併症で、嚥下障害をきたし患者 QOL (Quality Of Life) を著しく低下させます。難治性狭窄では経口摂取を断念し、経腸栄養や経静脈栄養に切り替える症例も存在し、肉体的及び精神的苦痛を伴います。

現在、食道狭窄の予防には、ステロイド局注等の薬剤が用いられておりますが、確立された予防法は存在しないアンメットニーズとして医療現場では認識されております。

また、食道狭窄の治療として内視鏡的食道狭窄バルーン拡張術が施行されますが、拡張部位の穿孔や出血等の合併症リスク、繰り返しの施行による患者 QOL の著しい低下、処置に伴う医療費の増加が問題となっており、本特定臨床研究ではピュアスタットの食道狭窄予防に対する有用性と安全性を検証します。

国内における内視鏡的食道粘膜下層剥離術は年間約 12,000 件が施行されており、ピュアスタットは狭窄予防のため複数回の使用が想定されます。また、本特定臨床研究データについては国内だけでなく、欧米における適応拡大に向けてのデータとして使用することを想定しております。

なお、本件による通期の業績および中期経営計画への影響はございません。

以上